

2020 年度ゼミ (4001 演習 3A/4002 演習 3B) 要覧

担当者名	熊倉 正修
演習テーマ	雇用とキャリア、企業組織の国際比較
内容と卒業論文の指導方針	卒業論文を執筆する。テーマは演習 1~2B で採り上げたものでもよいし、それ以外のものでもよい。
メール・アドレス	kumakura@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	月曜日 5 限
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 卒業研究を行い、論文を執筆する。 必要に応じて文献選択や統計分析の指導を行う。 複数回の改訂を求める。 履修者間でも添削やフィードバックを行う。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 10 年後に読み返して赤面することのない卒業論文を執筆する。 自分で時間を管理し、締め切りまでに一定の成果を出す能力を身に着ける。ひとたび社会に出ると、これがもっとも重要な能力となる。
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> テーマの設定 テーマのプレゼンテーションとフィードバック 文献調査 (+必要に応じて実地調査や統計分析) 中間報告 初稿の提出とフィードバック 改稿 完成論文の提出とプレゼンテーション
予習	自分の意志でどんどん進めてゆくこと。
復習	同上
授業に関する注意事項	同上
教科書	なし
参考書	個別に指示する。
成績評価の基準	<ul style="list-style-type: none"> 完成された論文の評価 (60%) それに至るまでの努力と計画性 (40%)
関連 URL	http://www.meijigakuin.ac.jp/~kumakura/
備考	<p>2020 年度はすでに多数の学生の履修が予定されているため、原則として演習 3A からの履修は受け付けない。どうしても履修したい者は、</p> <ul style="list-style-type: none"> 演習 2A・B の担当教員に所見を依頼し、過去の演習における取り組みが十分だったことを証明すること 出願前に十分な時間の余裕を持って研究室を訪ね、卒論で取り組みたいテーマについて説明すること <p>を求める。事前相談に来なかった学生は受け付けない。</p>